令和6年度 第1回 江西中学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和6年6月28日(金) 15時00分から16時30分まで
- 2 開催場所 江西中学校 会議室
- 3 出席委員 大竹信二、稲垣佐登史、岡本弥佐、鈴木義明、小池麻理、石切山和美
- 4 欠席委員 影山武史
- 5 学校職員 松島望(校長)、青島真紀(教頭)、谷口峰史(2学年主任)
犬塚貴美子(CSディレクター)
- 6 教育委員会 牧野知子(浜松市教育委員会教育総務課)
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 犬塚貴美子
- 9 新規委員任命書・学校支援コーディネーター委嘱書の交付(机上传達)
- 10 会長の選出及び副会長の指名 前期に引き続き大竹委員が会長に選出、承認された。
会長に選任された大竹委員が鈴木義明委員を副会長に指名、承認された。
- 11 議長の選出 小池委員が、議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。
- 12 協議事項
 - (1) 今年度の学校運営の基本方針について
 - (2) 夢育やらまいか事業(CS加算分)に対する意見書について
 - (3) いじめ防止等のための基本方針について
 - (4) 学校運営協議会の自己評価について
 - (5) 未来授業、職場体験について
- 13 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

次に、教育委員会教育総務課から、浜松市学校運営協議会規則の確認と、学校運営協議会自己評価等について説明があった。

熟議に入る前に前回会議録の確認があった。

(1) 令和6年度江西中学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき、令和6年度の学校運営基本方針、今後の教育活動について説明があった。

・学校教育目標「心身ともに健やかで、共に未来を創造する生徒」の実現に向け、教育活動を行っていく。今年度の重点として、キャリア教育の推進、発達支援教育の充実、

学校運営協議会の充実が挙げられる。

(2) 夢育やらまいか事業(CS加算分)に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、夢育やらまいか事業として配当された負担金(CS加算分)を、子ども達に体験させることが大事と考え、アクトシティ浜松中ホールでの文化発表会の実施等に活用していきたい旨の提案があり、全員意義なくこれを承認した。

(3) いじめ防止等のための基本的方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき、本校のいじめ防止等のための基本的方針について説明があった。

- ・「いじめは絶対に許されない」という意識を持ち、組織的な指導体制、いじめの未然防止、早期発見、早期対応を心がけ、専門機関との連携や、教職員の一致協力体制で対応していきたいと考えている。

委員からは、以下の発言があった。

- ・ 本校のいじめの実情は？いじめによる不登校の生徒はいるのか？(大竹会長)
→今はいない。いじめの定義が難しく、複合的に判断するようにしている。毎週の会議で必ず討議し、タイムロスなく迅速に組織的に対応できるようにしている。(校長)
- ・ 毎週の会議はどこからの情報か？(岡本委員)
→子ども達からの情報であったり、周囲からだったり。その都度、検討、判断し継続的な対応を心がけている。(校長)
- ・ 先生に言われたことで学校が嫌になるケースはどうか？(大竹会長)
→学校は複合的に見るから差が生まれる。双方の認識のずれは埋めなくてははいけない。今起きていることの対応として、対応策を入れ込んでいく。(校長)
- ・ 目に見えない、(SNSトラブル等)気づきにくいいじめがある。指導は？(鈴木委員)
→毎年、全校生徒に対して SNS の講話(今年は弁護士の法的に対する講話)を設けている。(教頭)
→保護者にも聞いてもらおうと大人も気付けるかも。機会があると良い。(鈴木委員)
→電子マネーの扱いもあり、お金の価値がわかりにくく、気になる。慎重にしたい。思い込みがないように、初期対応していきたい。(校長)

(4) 学校運営協議会の自己評価について

議長の指示により、会長から、別紙資料に基づき学校運営協議会の自己評価について説明があった。

(5) 未来授業、職場体験について

議長の指示により、谷口教諭から、別紙資料に基づき11月の未来授業、職場体験について説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・ 範囲はどの辺まで？(岡本委員)

→できれば基本徒歩圏内。他校の例として病院、ホテルの関係もあったことがあり、製造業など、いろいろな職種があると良いと思う。(谷口教諭)

→体験的な活動があると良いと思う。(教頭)

- ・ 公共機関を使い、自分たちで行先、ルートを決める学校もある。金銭的な問題もあると思うが、受け入れ先を子ども達に選ばせるのも良いのではないか。(鈴木委員)

- ・ 自分が興味があるものに参加させるのも良いかも。(石切山委員)

→子供たちに事前に興味分野等のアンケートをとるなど、少し範囲を広げてみてもよいのでは。(教頭)

14 報告 教頭より、新規委員のさくら連絡網への登録についての説明があった。

15 その他連絡事項

- ・ 次回議長の選出

次回の議長について、輪番制で石切山委員の番ということで、全員異議なくこれを承認した。

- ・ 次回の開催日時について

CSディレクターから、第2回協議会を令和6年11月15日(金)15時から、本校舎1階会議室で開催する旨の連絡があった。